

様式①

説明会参加会場名を記入してください	
会場名	コープこうべ住吉事務所

団体 No. (新規の方は空欄)	4 × × ×
---------------------	---------

記入例

2022 年度 きらり助成申請書

ふりがな	こうりゆうひろば きらり	2022 年度 申請金額 (千円単位) (円)	★ 15,000
団体(個人)名	交流ひろば きらり		
旧 団体名 ※名称が変更になった場合のみ記入		2022 年度助成金決定額 (財団で記入します) (円)	
ふりがな	きらり ゆめこ		
代表者氏名	きらり 夢子	代表者の生年月日(西暦)	1965 年 3 月 14 日
選考関連書類等の送付先 担 当 者	(ふりがな) きらり ゆめこ		
	(氏 名) きらり 夢子		
	〒 658-0081 神戸市東灘区山下町 5 丁目〇-×-△		
	TEL:078-412-××××	FAX:078-412-××××	携帯:090-1111-××××
e-mail:	yumeko-kirari @ ××××.ne.jp		
発 足 年	西 暦 1 9 9 6 年 1 2 月	年間の収入合計額 (年間のメンバー会費や参加費、バザー収入などの合計金額 をお書きください)	
活動メンバーの人数	10 人	63,000円	
年間活動回数	12 回		

活動分野・対象者		活動場所・活動日時
該当する項目に○を入れてください (複数回答の場合、最も当てはまる欄には◎を入れてください)		主な活動場所の名称および住所・電話番号をお書きください 神戸市東灘区〇〇町〇-〇-〇 078-〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇公民館
分 野	対 象 者	活動日時をお書きください (練習日は活動日に含みません) 毎月第 2 水曜日 13:00~15:00
<input checked="" type="checkbox"/> 01 福祉 <input type="checkbox"/> 02 まちづくり <input type="checkbox"/> 03 学術、文化、芸術またはスポーツ <input type="checkbox"/> 04 防災・減災活動・地域安全活動 <input type="checkbox"/> 05 人権擁護・平和の推進活動 <input type="checkbox"/> 06 多文化共生 <input type="checkbox"/> 07 子どもの健全育成 <input checked="" type="checkbox"/> 08 食と農 <input type="checkbox"/> 09 環境 <input type="checkbox"/> 10 その他 ()	<input type="checkbox"/> 01 高齢者 <input type="checkbox"/> 02 障がい者 <input type="checkbox"/> 03 青少年(中学生以上) <input checked="" type="checkbox"/> 04 子ども(親子含む) <input type="checkbox"/> 05 病院・施設入所者 <input type="checkbox"/> 06 被災者 <input type="checkbox"/> 07 在日外国人 <input checked="" type="checkbox"/> 08 地域住民 <input type="checkbox"/> 09 女性 <input type="checkbox"/> 10 その他 ()	

※ご記入いただいた個人情報は、当財団の助成をはじめとする活動支援事業の目的にのみ使用させていただきます。

1) 活動概要を 30 文字以内でお書きください

地域住民を対象にオンラインと対面で交流できる場を開催

2) 活動内容を具体的にお書きください

地域の子育て中の親子などの地域住民を対象に、〇〇公民館などで、月1回(毎月第2水曜日)、情報交換や講座など、オンラインと対面で交流を図るイベントを行っています。

また、活動の様子を知らせるニュースレターを年2回発行し、子育てセミナーや子育て相談会を開催するなど若い母親たちの参加も呼びかけています。

3) 活動目的 ◆貴団体(個人)の活動目的は何ですか? どのようなことを目指して活動していますか?

年代に関係なく交流できるような地域となるよう活動しています。

子どもと二人きりで他に誰とも話すことがなく、子育ての悩みを抱えている若い母親が増えています。そこで、地域住民が顔を合わせて気軽に話ができる場をもち、悩みや楽しみを分かち合いながら、支え合い・助け合える関係づくりをめざしてしています。

4) 活動写真 ◆活動がわかる写真を1枚、貼ってください



5) 2022 年度特に力を入れたこと、PR メッセージなどをお書きください

ボランティアスタッフとして参加している A さんより「ここに来たことで新たな知り合いが増えて毎日に張り合いができました」

子育て中の母親からも、「子どもとふたりっきりの閉塞感から解放されました」との声を聞いています。

2021 年もイベントに参加した B さんがボランティアスタッフになりました。2022 年度は SNS での広報に挑戦したいと考えています。

記入例

2022 年度 活動予算書[費目別明細]

1) 助成金の使途

◆助成金の使途がわかるよう、財団に助成申請する予算内容を具体的に記入してください。1年間の活動にかかるすべての費用を記す必要はありません

費目	金額	内訳
① 材料費・食材費		
② 消耗品費	1, 200	アルコール手指消毒 200 円×6 個
③ 通 信 費	5, 600	通話料 (携帯 60 円×10 人×6 か月) Zoom 使用料 2,000 円
④ 印刷製本費	1, 000	コピー代 10 円×100 枚
⑤ 学 習 費	6, 000	講師謝礼金 3,000 円×2 回 (子育てセミナー、子育て相談会)
⑥ 会 場 費	3, 200	〇〇公民館 400 円×8 回
⑦ 交通費・運搬費		
⑧ 備品代		
⑨ その他		
合 計	A. 15,000	→きりり助成申請金額 15,000 円

※助成申請金額は、合計 A 欄の金額を千円単位で切り上げて記入ください。きりり助成申請金額は 15,000 円が上限です

2) ボランティア活動の循環のしくみについて

◆募集要項 1 ページ 2) 当財団の目指す「ボランティア活動の循環」と下記をお読みになり賛同いただける場合は□に✓を入れてください

- ・当財団は地域の皆様に情報発信を行っています。取材など広報へのご協力をお願いします
- ・当財団は市民一人ひとりからの寄付、募金で運営しています。地域の皆様へお声かけをお願いします
- ・皆様と一緒によりよい地域社会となるよう活動していきたいと考えています。皆様の活動や当財団の取り組みを広く地域の方々に知っていただけるようご協力をお願いします

賛同します

